



会長に就任して



会長 小宮山 房子

皆様の御推挙を御辞退しきれず、戸惑いのうちに会長の重責をお受けし一年がたちました。当クラブも認証八年目に入りましたが、年を経るに従い、運営面、人間関係共に複雑になり、又活動範囲も広がって参りました。その様な中、一年間のプログラム

を大過なく消化することが出来ましたのも、ソロプチミズムに忠実なる会員皆様の温いお支えと、天野、田辺両先輩会長の御指導並びに理事会メンバーの御協力の賜と、深く感謝申し上げます。

1982年度も例会、委員会、勉強会と、自己研修に努めつゝ、クラブ活動報告にあります通り、数々の行事を行い、実り多い年でございました。特に三月実施致しましたユニセフコンサートでは、素人の私共が、出演者との交渉、会場の設営、二千席からの会券販売と、無我夢中に動き廻り、地域の皆様の御理解、御協力の許に多額の純益を得させて頂き、日本ユニセフ協会に百万円の寄附をすることが出来ました。実行委員長はじめ委員の方々の御努力と御苦勞、会員皆様の御骨折りの成果と改めて御同慶に存じます。

又五月、緑濃き長禅寺にての第四回チャリティー茶会は、萩原宗秋先生の御好意により開催され、多くの御客様に御喜び戴きました事を嬉しく存じております。コンサート、お茶会と、二つの大きな行事を盛會裡に全う出来ました上、その純益をバザー、ディナーの純益と共に、NHK歳末助け合い、同海外助け合い、山日厚生文化事業団、県ボランティア協会及び、ライトハウス外多くの福祉施設に、又各種奨学金にと贈呈出来ましたことは、クラブにとりまして大きな喜びでございます。

これからも沢山の奉仕活動が継続されますが、奉仕とは報酬を求めることなく行うべきであり、その場合、「和」の心こそが最大の支えになりましょう。お互いの力は僅かでも、会員が心を一つにして活動する時、又一步クラブの成長が得られることと存じます。

忙がしい中にも充実した一年でございましたが、四月三日、創立会員の榎田雅枝様との永遠のお別れは、クラブにとって始めての大きな悲しみでございました。温かいお人柄の中に、素晴らしい行動力を持たれた姉の御逝去を、只々残念に存じます。然し5名の新会員をお迎えし、43名の大きなクラブになりました。会員相互忌憚ない意見を交換し乍ら、今後共規約を学び、誓約を心に刻み、ソロプチミズムに徹し、無理をせず地道な歩みを御一緒させて頂き度いと願うものでございます。

クラブ活動報告

1982年7月～1983年6月

毎月1回（西病院重度心身障害施設）おむつたたみ奉仕を継続

年月日	会 合	場 所	摘 要	会 員 出席数
1982年 7月1日	人権、財団、青少年活動、パンチャー、広報合同委員会	野口料理学園	'82年度活動計画	13名
7月2日	経済的社会的開発奉仕、教育奉仕、環境奉仕、保健奉仕合同委員会	古名屋ホテル	'82年度活動計画	16名
7月3日	教育指導者養成、出席規約決議合同委員会	談 露 館	'82年度活動計画	11名
7月8日	広 報 委 員 会	甲 運 亭	'82年度クラブPR紙作成準備	5名
7月9日	山梨県海外研修生勉強会	県国際交流センター	日本の文化について	1名
7月12日	新 会 員、会 員 勉 強 会	三共電機株式会社	例会出席規定、クラブ内規	11名
7月13日	第 75 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	'82年度年間計画、予算案検討	12名
7月15日	甲府湯田高校Sクラブ懇談会	ボランティアセンター	活動計画、会計報告	14名
7月16日	保 健 奉 仕 委 員 会	談 露 館	年間計画作成	5名
7月19日	第 75 回 例 会	古 名 屋 ホ テ ル	年間計画発表、委員会計画発表、81年度100%出席者表彰	31名
7月19日	広 報 委 員 会	談 露 館	PR紙、作成、準備	5名
7月21日	広 報 委 員 会	萩	PR紙印刷、クラブ文書類、注文	2名
7月21日	財 務 委 員 会	橋田会長エレクト宅	81年度決算報告、作成	6名
8月2日	火 祭 実 行 委 員 会	富士吉田市民会館	留学生招待準備、富士吉田市役所他挨拶まわり	4名

年月日	会 合	場 所	摘 要	会 員 出席数
1982年				
8月4日	水害見舞金寄贈	山梨日日新聞社	山日厚生文化事業団	2名
8月5日	海外留学生訪問	県国際交流センター	衣類、日用品、食料品を贈る	4名
8月11日	第76回理事会	古名屋ホテル	82年度予算案検討、クラブプログラム作成	11名
8月19日	広報委員会	古名屋ホテル	会報作成、準備	5名
8月23日	第76回例会	古名屋ホテル	紅葉台ファミリー(精薄者施設)の説明辻沢文男氏	28名
8月26日	第7回富士吉田火祭留学生招待	富士吉田市	ロータリー交換学生、県海外研修生合計15名招待	18名 スタッフ1名
9月1日	火祭実行委員会	古名屋ホテル	収支報告、反省	6名
9月3日	関東地区連絡協議会	ホテルニューオータニ	関東地区大会について 他	3名
9月9日	在宅重度身障者訪問	道志村	女性宅	3名
9月14日	第77回理事会	古名屋ホテル	浄水場見学、ファンダーガバナーデーについて	11名
9月17日	在宅重度身障者訪問	早川町	男性宅	4名
9月20日	第77回例会	古名屋ホテル	卓話、新聞リーディングサービスについて	34名
9月20日	バザー実行委員会	古名屋ホテル	ライトハウス 花形幹夫先生	
9月20日	広報委員会	古名屋ホテル	寄附依頼、出品検討	6名
9月26日	広報委員会	甲運亭	会報作成、準備	5名
10月1日	第7回チャリティーバザー準備	ボランティアセンター	会報編集	5名
10月2日	第7回チャリティーバザー	ボランティアセンター	品物搬入、値付け、会場準備	28名
10月2日	広報委員会	ボランティアセンター	雨の中来客多数 Sクラブ協力	27名
10月7日	第78回理事会	古名屋ホテル	会報7号校正	5名
10月8日	在宅重度身障者訪問	古名屋ホテル	バザー反省、その他	11名
10月9日	第7回チャリティーバザー反省会	増坪町・田富町	女性宅2軒、及男性宅	4名
10月13日	関東地区大会	野口料理学園	開催の時期、場所の検討	9名
10月18日	第78回例会	水戸京成ホテル	関東地区19クラブより	18名
10月26日	ファンダーガバナーデー	古名屋ホテル	国連デーに因んで、バザー収支報告	31名
10月27日	ハンディキャップ運営委員会	放光寺	秋晴れの日精進料理を楽しみ ファンダーガバナーを偲ぶ	18名
10月28日	小田原クラブチャリティー茶会とバザー	ボランティアセンター	ハンディキャップの需用について	1名
11月4日	鎌倉ベンチャークラブ認証式	すずひろ	御茶席(お薄三席)	5名
11月9日	国連婦人部講演会	鎌倉パークホテル	鎌倉クラブスポンサー	2名
11月10日	第79回理事会	古名屋ホテル	中国訪問について 古屋直臣氏	12名
11月12日	甲府市浄水場、終末処理場見学	古名屋ホテル	各賞の推薦者について	12名
11月15日	第79回例会	平瀬・大津	水について	9名
11月24日	パーティー実行委員会	古名屋ホテル	チャリティーディナーについて	35名
11月25日	藤沢クラブ認証式	橋田会長エレクト宅	中国留学生、田紅様招待 会場設営、司会者など打合せ	6名
11月25日	在宅重度身障者訪問	藤沢平安閣	鎌倉クラブスポンサー	6名
11月27日	Sクラブ新会員入会式	須玉町	女性宅	3名
12月4日	チャリティーディナー'82	ボランティアセンター	新会員入会 15名 旧会員 7名	14名
12月6日	パーティー実行委員会	古名屋ホテル	出席者230名	36名
12月10日	第80回理事会	橋田会長エレクト宅	収支報告反省	5名
12月11日	日本国連協会山梨県支部婦人会	古名屋ホテル	下半期行事計画、新会員候補選考	10名
12月20日	第80回例会	甲府駅前他	ユニセフ街頭募金参加	13名
12月26日	ボランティアセンター大掃除	古名屋ホテル	人権デーについて 他	35名
1983年				
1月8日	ユニセフコンサート実行委員会	ボランティアセンター	センター利用者参加	5名
		風間宅	予算検討、実行する事に決定	12名

年月日	会 合	場 所	摘 要	会 員 出席数
1983年				
1月9日	第 81 回 理 事 会	ホ テ ル 石 風	ユニセフコンサートについて 新会員候補に招聘状を発送	13名
1月10日	ユニセフコンサート実行委員会	県 民 文 化 ホ ー ル	県文化ホール使用申込み、ポスター印刷	2名
1月17日	第 81 回 例 会	古 名 屋 ホ テ ル	新年会、日本ユニセフ協会に団体加入	36名
1月19日	ユニセフコンサート実行委員会	東 京	北村英治氏と正式契約	3名
1月25日	ユニセフコンサート実行委員会	古 名 屋 ホ テ ル	切符、ちらし、ポスター配布	10名
1月29日	甲府ロータリークラブ青少年セミナー	談 露 館	非行問題パネルディスカッション	10名
2月 1日	「愛の手を日本から」	N H K	海外助け合い募金参加	3名
2月 9日	ユニセフコンサート実行委員会	チ ベ ッ ト	切符販売状況	11名
2月15日	第 82 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	指名委員長決定 地区の分割について	10名
2月21日	第 82 回 例 会	古 名 屋 ホ テ ル	各委員会上半期活動報告 卓話 福祉と教育について 高野武氏	34名
2月24日	「S」クラブ卒業生を送る会	古 名 屋 ホ テ ル	会員による卓話 美しいお茶の出し方、素適な貴女	16名
2月28日	新会員候補勉強会	古 名 屋 ホ テ ル	ソロプチミストの組織活動について	15名
3月 4日	関東地区連絡協議会	東京ホテルニューオータニ	青少年セミナー、地区分割について	3名
3月 8日	第 83 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	7周年記念例会、チャリティー茶会について	11名
3月10日	保健規約決議合同委員会	古 名 屋 ホ テ ル	母乳のチラシ継続事業、クラブ手続き検討	8名
3月11日	ユニセフコンサート実行委員会	古 名 屋 ホ テ ル	当日の会員の役割り打上げパーティーについて	8名
3月14日	第 83 回 例 会	古 名 屋 ホ テ ル	リジョン大会登録、ウォータープロジェクト協力	36名
3月16日	青 少 年 委 員 会	明 石	青少年セミナー候補選考	5名
3月25日	京都クラブ20周年記念	京 都 ホ テ ル	千宗室氏記念講演	2名
3月26日	ユニセフ、コンサート	県 民 文 化 ホ ー ル	北村英治&スウィングオールスターズ 1800名	30名
3月28日	新聞リーディング、サービス	ラ イ ト ハ ウ ス	盲人の為の電話サービス	1名
3月31日	ユニセフ、コンサート実行委員会	古 名 屋 ホ テ ル	収支報告、反省会	8名
4月 7日	第 84 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	ユニセフコンサート収支決算 新会員入会式について	9名
4月 7日	新 会 員 説 明 会	古 名 屋 ホ テ ル	認証式説明	11名
4月13日	チャリティー茶会実行委員会	長 禪 寺	御寺挨拶、当日借用の品確認	3名
4月18日	第7回認証記念例会、新会員認証式	富 士 ビ ュ ー ホ テ ル	新会員5名認証式 ライトハウス新聞リーディング継続	39名
4月27日	ユニセフ、コンサート実行委員会	東 京 日 本 ユ ニ セ フ 協 会	コンサート益金寄附	3名
4月28日	チャリティー茶会実行委員会	古 名 屋 ホ テ ル	当日の役割り、御点心、御菓子検討	9名
5月 1日	紅葉台ファミリー開所式	鳴 沢 村	精薄者施設	2名
5月 7日	第 85 回 理 事 会	古 名 屋 ホ テ ル	ユニセフコンサート益金寄附先 日本リジョン地区分割について	9名
5月 9日	ユニセフ、コンサート実行委員会	山 梨 日 日 新 聞 社	コンサート益金を山日厚生文化事業団へ	4名
5月14日	チャリティー茶会準備	長 禪 寺	会場掃除	2名
5月15日	第4回チャリティー茶会	長 禪 寺	晴天400名の御客様で盛会 「S」クラブ協力	2名 シスター クラブ 5名
5月16日	第 85 回 例 会	古 名 屋 ホ テ ル	指名委員会より新役員発表	34名
5月17日	関東地区合同研修会	宇都宮 グランドホテル	教育指導者養成委員会主催	5名
5月18日	チャリティー茶会実行委員会	長 禪 寺	御礼の挨拶	3名
5月23日	広 報 委 員 会	古 名 屋 ホ テ ル	'83年度クラブPR誌作成	5名
6月 3日	第7回日本リジョン年次大会	京 都 都 ホ テ ル	リジョン理事、委員長合同会議	4名
6月 4日	第7回日本リジョン年次大会	京 都 国 際 会 議 場	講演 日本が世界に生きる道 矢野暢氏	18名

年月日	会 合	場 所	摘 要	会 員 出席数
1983年 6月5日	第7回日本リジョン年次大会	京都国際会議場	分科会、総会 日本財団賞クラブ推薦 戸泉恵美子氏 篠原佐智子氏 受賞	18名
6月9日	在宅重度身障者訪問	甲府市・櫛形町	女性宅二軒 男性宅	2名
6月10日	第36回理事会	古名屋ホテル	クラブ財産の点検、御茶会の寄附先検討	12名
6月14日	会員名簿作成	壬生倉セクレタリー宅	会員名簿リジョン提出	4名
6月15日	広報委員会	甲 運 亭	クラブPR誌校正、会報構成	5名
6月15日	国連婦人部総会	古名屋ホテル	講演 ボランティア活動について 高野孫左エ門氏	11名
6月15日	婦人団体懇談会	農協会館	婦人会館オープンについて、その他	1名
6月18日	海老名クラブ認証式	小田急厚木ホテル	厚木クラブスポンサー	8名
6月20日	第36回例会	古名屋ホテル	クラブ会費値上げ討議、奉仕資金寄附先採決	39名
6月20日	第36回総会	古名屋ホテル	クラブ役員交替、会計報告	39名
6月25日	国際障害者年推進会議	ニ ュ ー 機 山		1名
6月26日	行革フォーラム	石和グランドホテル	青年会議所主催 秋山ちえ子氏 井深大氏 望月幸明氏	9名
6月28日	規約勉強会	古名屋ホテル	内規の取正、山梨クラブの発展と今後の在り方、助議の出し方	20名
6月30日	奉仕4委員会	古名屋ホテル	経済的社会的開発、教育、保健、環境の各委員会の年間活動計画	10名

寄 附 明 細

(1982年7月～1983年6月)

1982年	1983年
7月	1月
8月	2月
9月	3月
10月	4月
11月	5月
12月	6月

甲府湯田高校Sクラブ援助	ソロプチミスト日本財団
紅葉台ファミリー(精薄者施設)	ユニセフ アジアの子供募金
山梨県下台風災害見舞	難民救済募金
ユニセフカード、カレンダー販売	NHK海外援助(愛の手を日本から)
山梨県ボランティア協会	ソロプチミストアメリカ財団
山梨厚生文化事業団	新入学児童へ黄色い帽子
ユネスコ コーアクション	国連飲料水と衛生の10年
アジア多国間ボランティアプログラム	ウォータープロジェクト援助
セネガル婦人社会福祉センター	フィジー婦人訓練所援助
日本野鳥を守る会	バルバドス児童援助
社会福祉村バザー	2才児教育資料配布
山梨県海外技術研修生援助	母乳のすすめの資料配布
重度心身障害児を守るバザー	甲府湯田高校奨学金
在宅重度心身障害者訪問	日本ユニセフ協会
みどり奨学金(交通遺児)	足長おじさん(交通遺児育英会)
NHK歳末たすけあい	山日厚生文化事業団
山梨厚生文化事業団	紅葉台ファミリー(精薄者施設)
山梨県ボランティア協会	ライトハウス(点滅ライト付白い杖50本)
日本ユニセフ協会	山日厚生文化事業団
12月	
ユニセフ街頭募金	

総額 450万円

他、日用品 衣類

榎田雅枝様を偲んで

天野よし子



榎田様のあの美しいお姿と懐しいお声がどこかへ消えて了って、もう半年になろうとして居ります。亡くなられた4月3日は御夫妻の結婚記念日でございます。

御親族の方々の手厚い御看護と、最高の医学をもってしても御快癒の叶わなかつたことは、誠に残念でなりません。

榎田様は東京に育ち、西桂の名家に嫁がれて、よくその土地に馴染もうと努力されました。御主人の事業のよき理解者、協力者となり、その円満な御家庭の様子を拝見して、私は家庭裁判所の調停委員に推薦申し上げました。榎田様はその明るい御性格と公正な物の考え方で幾多の難問題を解決され、その功績は高く評価されました。

昭和51年4月国際ソロプチミスト山梨のチャーターメンバーとして入会なされ、認証式当日は全国から富士ビューホテルへおいで下さったお客様の誘導に、行き届いた御配慮とテキパキとした御接待をして下さった事は、会員の記憶に残るところでございます。認証式後最初のクラブ行事となりました富士吉田の火祭りに海外の留学生や研修生を御招待する企画には、先に立って準備に奔走され、当日は留学生にミニバラソルをお土産に御寄附なさいまして、皆様大変喜ばれました。お忙しく飛び廻っていらしても、一寸暇が出来ますとエブロンを

はづして直ぐ近くのお茶の先生のお宅で「一服いただいて来るのですよ」と余裕のあるお話しをして下さったり、折々俳句も作って居られました。山草を大変愛されて、お互いに珍しいのが手にはいりますと分け合ってよるこんでいただいたり致しました。

今年になってから病院よりいただいたお便りに「家に帰りましたら直ぐお知らせいたします」とありましたので信じて待つて居りましたのに……… ついにお眼にかかる事は叶いませんでした。

お亡くなりになりました第一報と共にご遺族より、かねて山梨クラブで参加して居りましたアイバンクに早速御眼を提供して下さいとのお申し出があり、あちらこちらと連絡の結果、東京より馳けつけて来られた眼科医によって我がクラブ第一番のアイバンクへの提供者となりました。義眼を入れられたその薄化粧のお顔のなんと美しかった事か、最後まで他の人に尽され生前のこやかな笑顔そのままに、安らかに別の世界へと旅立って行かれました。

私にとって一番身近なソロプチミスト、榎田様の憶出を綴ることはまだ辛いことですが、私共一人一人の胸に、そして山梨クラブの歴史に榎田様のお名前は固く刻まれて、永遠に残ることを信じて居ります。



✿ 国際連合児童基金のために ✿

ユニセフコンサート

1983年3月26日PM6:00山梨県立県民文化ホール大ホール

北村英治 スウィングオールスターズ

- | | |
|---------------|----------------|
| ■クラリネット……北村英治 | ■ボーカル……フラインキャブ |
| ■テナーサクソ…尾田悟 | 佐藤マサノリ |
| ■ピアノ……秋満義考 | 堀江マミ |
| ■ベース……池沢行生 | 《ゲスト》 |
| ■ドラムス……渡辺毅 | ■クラリネット…中川武 |

曲 目

- *メモリーズ・オブ・ユー *ドント・ビー・ザット・ウェイ
*シング・シング・シング *アバロン その他

“ユニセフコンサートとは”

第二次大戦後、ヨーロッパ・アジアには戦争の犠牲となった多くの子供達がありました。このため国連はユニセフ(国連国際児童緊急基金)を設立し、戦災児童の救済にあたりました。日本の復興もユニセフの援助に負うところが大きく、昭和24年から全国の学校・保健所にユニセフミルクが配給され、学校給食の基が作られました。昭和39年迄の15年間に、当時の金額で65億円もの膨大な援助を受けたのです。

現在飢えというものを全く知らない日本の子供達を思えば、極端な栄養失調に苦しむ開発途上国や難民の子供達に、今こそ我々の受けた恩恵のお返しをする時が来たと思われまます。北村英治氏とそのメンバーによるこのコンサートの純益はすべて日本ユニセフ協会に贈られます。私達一人一人の善意が世界の子供達に届く事を願って。

“世界中がスウィングしたら 楽しいね”

北村英治のひとり言

「スウィングっていうのは、聞いていて楽しいですよ。決してやかましくない。難かしいところがない。それにスウィングにはフシがある。メロディがあるっていうことは大事なことだと思うし、リズムと一緒にメロディを楽しむっていうのがスウィングだと思う。世界中がスウィングしたら、こんなに楽しいことないですよ。」

「ある程度、スウィングを聞く人が増えてきた。話題にも上がる。だけど、僕はブームに関係なし。スウィングが好きで今までやって来た。というだけの話なんです。ちょっと生意気な言い方かも知れないけど、お客さんが例え一人でも、500人でも同じスウィングの仕方をしてきたつもり。お客さんが一人でもいれば目一杯スウィングを楽しむ。そういうつもりでやって来たんです。ブーム、停滞に関係なくね……。」

- 主催／国際ソロプチミスト山梨
- 後援／日本ユニセフ協会・山梨日日新聞社・山梨放送

“ソロプチミスト”とは、ラテン語で“女性にとって最良のもの”の意味。

世界最大の職業分類を持つ女性の奉仕団体です。日本には現在126クラブ、4200人の会員が各々の地域で奉仕活動に励んでいます。山梨クラブはメンバー40人。7年の活動実績を誇りとして活躍しています。

初めてのユニセフコンサート

早川 えみ

果して採算が合うのだろうか？ 大赤字を出してクラブに迷惑がかかるのではないだろうか？ 思いは千々に乱れて眠られぬ夜々を過ごしました。文化ホールの使用計算表と座席数、それに出演料などを穴の開くほど見つめては何度も計算器を押し直す毎日でした。

クラブ例会で全権委任の採決は頂いたものの失敗は許されません。82年の暮も押し迫った31日の夜遅く数人の集まりでやっと実行の決心がつきました。

それからはもう大車輪。三月迄日がありません。ポスター、会員券ちらしの作成、幾度となく文化ホールに通い、電話と打ち合せの連続、出演者との交渉、とくるくる働いてやっと準備完了。印刷所に全部原稿を引渡したのは危篤の続いていた百才近い母の臨終の日の朝でした。

クラブの皆様の御厚意に支えられて母の葬儀も無事終え、後は切符の売り捌きですが、これは会長始め会員の方々の大活躍、途中でA券が不足となり慌てて印刷を頼むほどで、ロータリー、ライオンズ、青年会議所 その他あらゆる伝手を辿ってポスターを貼り、切符を売って下さった会員皆様はさぞ大変だった事と思います。

当日は予定通り東京から北村英治氏を始め出演者の皆様を落成間もない県民文化ホールに迎え、スウィングジャズの妙味を大ホール一杯に響かせて、今までの苦勞も一度に吹き飛ばす楽しい思いを致しました。打上げパーティーでは出演者、お客様、裏方の学生さん、それに会員も加わって全員で乾杯。そして最後の決算は思いもかけぬ大黒字！ ゆうゆうと百万円を日本ユニセフ協会に寄附致しました。

私達にとって全く初めてのこの経験が成功したのは最初のプランから最後まで一貫して私達を励まし、お世話して下さい下さったクラリネット奏者の「これはララ物資で成長した自分の恩返し」という情熱に支えられたお蔭でした。

嬉しいことに我がクラブのユニセフコンサートは他クラブに於てもクラブ活動の好例として取り上げられて居ります。駐日ユニセフ代表事務所では「寄附金の多寡でなく、ユニセフという名前とその意義を地方で拡めて頂いたのが一地嬉しい」と言われました。

柳の下にまだドジョウが居るかどうか解りませんが、ユニセフコンサートの火種は何とか消さずに燃し続けたいと願って居ります。



ユニセフコンサート

ユニセフコンサート

打上げパーティー 北村英次氏を囲んで





第7回 富士火祭りへ留学生招待

在宅重度障害者訪問



第7回 チャリティーバザー

千 嘉代子 ファンダーガバナーを偲ぶ会





甲府市平瀬浄水場見学

第7回 チャリティーディナー



第7回 チャリティーディナー

甲府湯田高校Sクラブ卒業生を送る

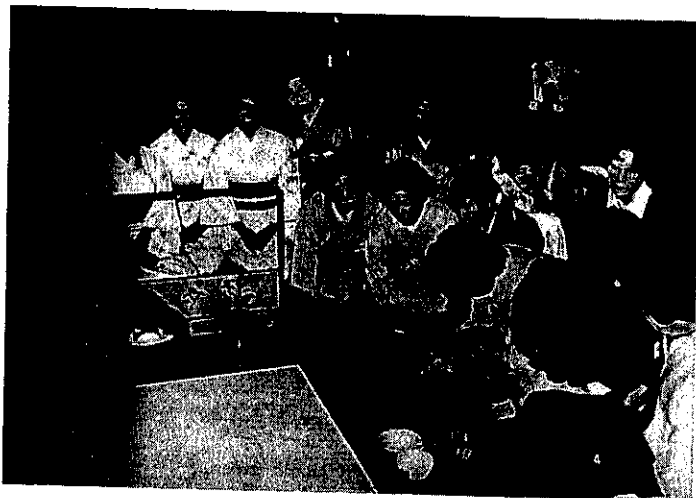
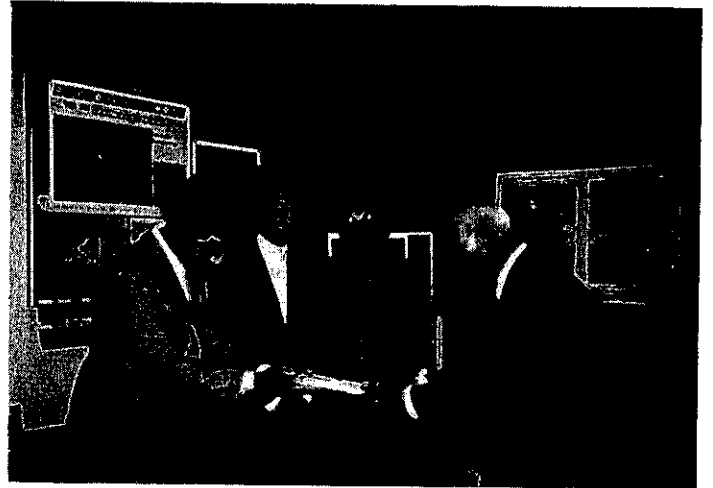




国際ソロプチミスト山梨例会 昭和58年4月18日 於富士ビューホテル

第7回 認証記念例会 新会員入会式

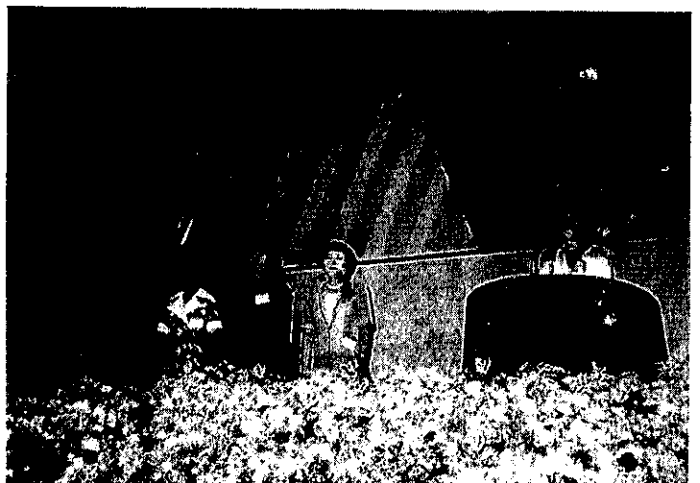
日本ユニセフ協会へ寄附



第4回 チャリティー茶会

ソロプチミスト日本財団より

婦人向上賞を受ける 戸泉恵美子氏



婦人向上賞を戴いて

戸 泉 恵美子



此の度思いがけなく、ソロプチミスト日本財団より、婦人向上賞を戴きました。

これは一重に、国際ソロプチミスト山梨の皆様方の、ご後援によるものと深く感謝申し上げます。

私は四十年に寝たきりの14才の長男を亡くしたことをきっかけに、他の障害児たちの救助活動を始め、今日に至っております。この事が今回の受賞の対象とな

りました。しかし私としては、年を重ねる毎に、この仕事の大切さや、自分自身の生き方に、喜びや感謝の念の深まりを感じております。

県下の障害児(者)たちの生活は、守る会が41年に発足した当時から比べると、雲泥の差がありますが、それでもなお障害児(者)をかかえて、日々苦闘している家庭も、まだまだ沢山あります。

ソロプチミスト山梨の方々には、守る会会員宅の10軒余りを、一昨年昨年、今年と訪問し、慰問激励して頂きました。一緒にまいりました皆様方には、きっとその実情を心に深く刻まれたことと思います。

私も幸い健康に恵まれておりますので、これからも更に心を込めて、この活動に頑張っているつもりです。どうぞこれからもよろしくご指導、ご協力下さいます様に、お願い申し上げます。

(山梨県重症心身障害児(者)を守る会会長)

表彰式に出席して

篠 原 佐智子



今まで賞などに縁のなかった私が、このような立派な賞をいただいたことに対し、ただもったいないと思う気持ちでいっぱいです。

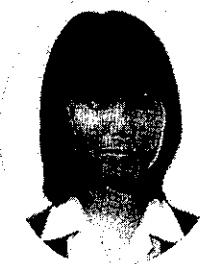
表彰式の間、緊張しながらも、他の方々の活動内容を読みながら自分自身についてふりかえり、改めて自分の未熟さを感じました。

出席された皆様は、年齢は様々でしたが、どなたも中味の濃い活動をしていらっしゃる感じで、私など足元にも及ばない感じで「場違い」の感をぬぐえませんでした。しかし、最近なまけがさがついていた私にとって、こうした方々に接することは大きな刺激となり、初心にもどって何事に対しても新鮮な気持ちで真剣にとりくむ姿勢を思い出させてくれました。今回の賞は、私に対する戒めと励ましと受取り、今後とも一層の努力を重ねるつもりです。

最後に、職業を持つ女性のこれだけ大きな世界組織があることをすばらしいと思うとともに、今後ますますこういった事に興味を示す女性が増え、大きく発展してゆく事をお祈りします。

ボランティアをして得たこと

Sクラブ会長 湯田高三年 山中 由美



今とても、ボランティアという活動を経験できたことを、うれしく思っています。

きっと生徒会に入らなかつたら、ボランティアの中での、人と人のふれあいにもめぐり合えずにいたと思います。それに、こんな素晴らしい経験を得ることはできなかったと思います。

今まで、自分の廻りにはいないような、体や心に障害を持った人達と接することによって、まず自分から心をひらいて話しかけなければ、その中に溶けこめないということが解りました。それが自然と自分の身につく、積極的にだれとでも話せるようになりました。と同時に、相手の気持ちになって物事を考えたり、物の見方や考えも少しですけど、向上したように思います。

でも、まだ、本当の意味でのボランティアとはどういうものなのか、よくわからないのですが、今年一年、今までよりもっと充実したボランティア活動をして、沢山の貴重な経験をつんでいきたいと思えます。

私達三年生にとっては、高校生活は最後です。就職する人、進学する人とそれぞれ進み道は違いますが、毎日生活を共にした仲間と、ボランティアを通しての素晴らしい時間を、将来何らかの形で、自分にプラスしていきたいと思えます。

「奨学生になって」

野 田 恵 理



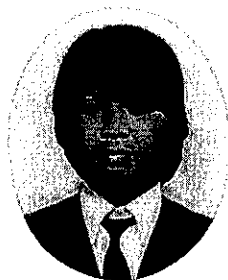
私は、ソロプチミスト山梨について少しの知識は持っていましたが、ソロプチミストに奨学金制度があるということは、全くといっていいほど知りませんでした。しかも、その奨学金を私が受けるなんて思ってもいませんでした。

ソロプチミストの活動で、私が参加したのは、長禅寺で行われたお茶会だけで、どのような活動をしたらよいのか、よくわかりませんが、やはりいつも奉仕の心を忘れないようにして、常に自分の周りの事に気をくばりながら生活することだと思います。

これからは、何かの行事の時だけでなく、毎日いつでもどこでも、困っている人や、小さな子などを見た時は恥ずかしがらずに、勇気を持って、声をかけられるように、なりたと思います。

奨学生になって

志 村 きよ美



ホームルームが終了後、クラス担任の小沢先生からSクラブの奨学生に私が選ばれている事を聞きました。その時は感動というものは全くと言っていい程ありませんでした。家族とよく相談してということだったので、早速その晩、父と祖母に話したところ「自分の思うようにしなさい。」という返事だったので受ける事にしました。

本当のところ、私は中学生の頃から福祉に関心があったのですが機会が無くて何もした事がなかったのです。そんな時にこの奨学生の話があったのでとてもうれしかったのです。

中学生の頃は、福祉というと老人ホームとか施設訪問などばかりだと思っていました。

それがつい最近そんな施設訪問をするのにもいろいろな裏方があるのだし、又なければならぬのだと気がつきました。

一口に施設訪問といっても、とても大変なことなのだと、つい最近知りました。

こんなに大変な事が私に出来るか心配ですが、私なりに精一杯出来るころまでやってみたくと思っています。

それともう一つ、福祉活動とは施設訪問ばかりでは無いという事も知りました。

この前、長禅寺で親クラブのお茶会があった時も裏方として手伝いに行きました。

こんな事も福祉活動の一つなんだなと思いました、しっかりがんばらなければと思いました。

新 会 員 紹 介

国際ソロプチミスト山梨に入会して

八 田 知 子



しだれ桜の咲き乱れる富士ビューホテルの庭で入会記念写真を撮影したのが、つい昨日の様に思い出されます。

入会して5ヶ月、ソロプチミスト精神もまだ十分に理解していないまま、山梨ライトハウスのリーディングサービスや県立あさひワークホームの訪問などを経験して、今迄の自分が井の中の蛙で、余りにも社会生活に無知であったということ

を痛感いたしました。

諸先輩の足元にも及ばぬ微力とは存じますが、これからは皆様の御指導のもとにソロプチミスト精神をよく勉強して一生懸命、努力をしていきたいと思えます。

入 会 に 際 し

三 井 仁 代



今迄は、夢中で自分中心の生活をして参りまして、暇の出来ました今日此の頃、フト気が付きますと、もうじき50、何と早かった事でしょう。今迄の人生は人様の力をお借りする事ばかりでした。此の儘で良いのか、何か社会にお返しをして行かないと罰が当りはしないのか等と考えて居りました矢先、私の様な者を推薦して下さい方が有り、又、立派な認

証式をして頂きまして感謝申し上げて居ります。

例会に出席する度に今、言われた事を間違い無くするという事だけで頭がいっぱいです。まだまだ手足まといの方が多き事と存じますが、これからは諸先輩の御指導の基に、色々の角度からの勉強をさせて頂き、ソロプチミスト会員として恥かしくない様、努力して参りたいと存じます。宜敷くお願い致します。

入 会 に 際 し て

成 澤 洋 子



此の度は、名誉ある国際ソロプチミスト山梨に入会させて頂きまして、大変光榮に存じて居ります。

美しい富士山のもとで、厳かな認証式にのぞみ、今迄経験しなかった、もう一つの生き方が、おぼろげながら開けて行くのではないかと、大変感激し嬉しく思いました。

例会、勉強会、奉仕活動等、まだ手さぐりでございますが、諸先輩の御指導を仰ぎ、ソロプチミストの理想に向い、一生懸命努力を重ねて行きたいと思えます。宜敷くお願い致します。

須 田 都



この度国際ソロプチミスト山梨の一員として、皆様の御仲間入りをさせて頂くことになりました。

何時も私は、社会への奉仕と云う情熱は持っていましたが、知識と体験不足、それに地域社会との接触の少なさを痛感しておりました。そこへ入会のお誘いをうけ数回の勉強会を開催して頂き、何とか会員諸先輩の御指導を頂戴して、もう一度社会奉仕

の理念と実践を学ぶために、入会させて頂く事にいたしました。

最近、今後の人生に対する考え方も変わって参りました。多分この数ヶ月間素晴らしい会員の皆様に接することが出来たお蔭と思えます。しかし私のソロプチミストに対する理解力は、まだまだ不十分なものです。これからは自分自身を一層高め、一日も早く先輩の方々と足並みをそろえられます様努力いたしたいと存じます。

横 澤 恵 子



この度、国際ソロプチミスト山梨に入会させて頂くことになりました。世界に活躍の場を持つ国際的な婦人奉仕団体の会員として迎えられ、とても嬉しく思います共に、一種の戸惑いをおぼえておりますが、会員の皆様の熱心なご活躍を見るにつけ、私も自分の力を試してみたくなりました。又、ライトハウスのリーディングサービス、西病院のオムツたたみに参加させて

いただき、これからの自分の仕事が見つかったような気がいたします。一日も早くソロプチミスト精神を理解し、私なりに努力してゆきたいと思えますのでどうぞ宜敷く御指導下さいませ。

会 員 入 退 会

(1983年6月)

入 会 者	八田 知子	三井 仁代	成澤 洋子	須田 都	横澤 恵子
退 会 者	清水 幸子				

1983年7月1日よりの役職

日本リジョン役員 アシスタントセクレタリー 早 川 え み

日本リジョン国連活動委員会委員長 田 辺 千 枝 子

日本リジョン国連活動委員会委員 風 間 雅 子

山梨クラブ理事会

会 長	小宮山 房 子	セクレタリー	天 野 と き	理 事	椎 貝 正 子
会長エレクト	橋 田 礼 子	"	壬生倉 紀 子	"	田 辺 千 枝 子
副 会 長	野 口 富 子	会 計	入 倉 美 奈 子	"	佐 藤 博 子
		"	小宮山 美 知 子	"	武 田 奈 賀 子

ソロプチミスト誓約

私達はソロプチミストとして、ソロプチミズムに忠誠を誓い

- 真摯なる友情
- 偉業達成の喜び
- 奉仕の尊さ
- 誠実な職業
- 国土愛

等を強調するその理想に従います。

私達は最善をつくしてこれらの理想を促進し、支持し擁護し、家庭、社会、実業界に於て、より大きな友情を築き、国家のため、神のために努力致します。

国際ソロプチミスト山梨事務局

甲府市中央3-11-15 上原桂子方

電 話 0552-35-1541